

会員の皆様、日頃より紫友会活動へのご理解・ご協力、ありがとうございます。

2021年の締めくくり、私にとって印象深いのは、紅白歌合戦です。「カラル」という言葉が強く耳に残っています。多様な価値観を認め合おうというテーマがそうです。そう言いながら、「紅白」として勝敗をつけることに矛盾も感じましたが、誰かが言っていました、「紅白は進化の途中」。

例えば、東京2020オリンピックパラリンピックでも、「多様性と調和」というコンセプトや、「違いが輝く世界」というテーマで、「あらゆる面での違いを肯定し、自然に受け入れ互いに認め合うことで社会は進歩する」「違いがあることで対立が生じるのではなく、新たな未来が生まれる」と解説されていました。

本学でも、2019年に「ダイバーシティ推進宣言」を行いました。この時、正直、私の中では「やり」としていません。今でも、十分に理解できていないとは思いません。やっぱり自分が生きてきた枠で、見てしまったり、計ってしまったり、発言してしまうかもしれません。

私も進化の途中です。ただ、何度も繰り返し目にし耳にして、「新たな未来」というのを感じています。

北京2022オリンピックでは、「起向未来」とともに未来へ「がスローガンでした。時には間違い、迷いながら、ともに新たな未来に進みましよう！



筑紫女学園大学 同窓会
紫友会 会長
石川 昭子

新たな未来



題字 本学園元顧問
故 干潟 龍祥先生書



筑紫女学園大学 同窓会
紫友会事務局
〒818-0192
太宰府市石坂2丁目12-1
筑紫女学園大学内
飛翔会館2F
TEL&FAX (092-929-4603)
〔月～金 10:00～16:00〕
印刷(有)森田印刷所

学長再任を受けて



筑紫女学園大学
学長
中川 正法

平素より紫友会役員ならびに会員の皆様には、母校の教育研究活動に対し、ご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

とりわけ、昨年から続く新型コロナ感染症の影響の中、経済的に困窮する学生への様々な就学支援に対し、紫友会より多大なご協力をいただいておりますことに厚く感謝申し上げます。この間、感染予防対策を施しながら、すべての授業を停止することなく実施し、本学の強みであり、高い就職率を維持できておりますのも、学生・教職員の努力はもちろん、紫友会をはじめ関係の皆様からの励ましとご支援のおかげです。

コロナ禍以後の社会がどのように変化するか予測困難な状況ですが、これまで以上に、女性の自律と活躍が求められる時代にあつて、女子大学としての新たな取り組みを進めています。

その一環として「紫友第39号」や大学のホームページでお知らせしておりますように、昨年度より「履修証明プログラム 女性のためのステップアッププログラム」を始めました。

すでに就職されている方、あるいは様々な理由で離職された方を対象に、ビジネススキルや知識を高め、自らの能力を活かすキャリアプランを築いていただくための支援プログラムです。今後プログラムの内容をより充実させるためにも、紫友会会員の皆様からのご意見・ご要望をいただければ幸いです。

第55回紫友会総会御案内

日時 / 6月11日(土) 11:00～15:00
受付開始時間 10:30～

場所 / 筑紫女学園大学 飛翔会館
太宰府市石坂2-12-1
3Fスクワーヴァティールホール・1F学生ホール

会費 / 3,000円 新卒会員 1,000円
(令和2年・3年・4年卒)

第一部 / 総会 11:00～11:30
会計報告・事業報告・その他

第二部 / 演奏会 11:45～12:45
ジャワのガムランのコンサート
演奏:筑紫女学園大学ガムラン部&ガムラングループ
Pratiwi(プラティウィ) (ご紹介は5面に掲載)

第三部 / 懇親会パーティー 会食 13:10～15:00

*今回当番幹事は短大35回生、大学文学部10、30、31回生、大学人間科学部7、8回生、大学現代社会学部3、4回生、大学院13、14回生です。

*お車でお越しの方は、学内に駐車できます。

*当日は学内見学が可能です。(10時～16時)

*西鉄電車ご利用の方は、西鉄太宰府駅よりスクールバスを運行しますので、ご利用ください。(10時～16時ピストン運行)



● 締切日(5/15)以降の申し込みおよび変更は紫友会迄 (TEL&FAX092-929-4603)

会場の都合がありますので、事前のお申込をお願い致します。出席申込を頂いた方で当日連絡なく欠席の場合は、恐れ入りますが後日紫友会宛に会費をお振込みください。

■ 振込先
金融機関: ゆうちょ銀行 預金種目: 当座預金
店名: 一七九(イチナナキュウ) 口座番号: 0044769
店番: 179 口座名義: 筑紫女学園大学同窓会紫友会

開催にあたりましては、コロナウィルスの感染防止策を徹底したいと思っております。皆さま方のご協力もどうぞ宜しくお願い致します。また、状況次第では中止になる可能性もあります。その際は、大学のホームページへ掲載し、出席予定の方々には改めてご連絡させていただきます。

紫友会事務局だより

第54回 (令和3年度) 紫友会総会報告

令和3年度 第54回紫友会総会は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて中止となりました。中止につきましては、書面審議による全体幹事会にて決定し、紫友第39号に中止のお知らせを掲載いたしました。前年度活動、決算報告及び次年度活動予定(案)、予算(案)につきましては、前述の全体幹事会の承認を得て役員会に一任頂き、下記のとおり運営を行ったことを報告いたします。

【決議事項】 第1号議案 令和2年度活動報告

- ◇ 第53回(令和2年度)紫友会総会開催中止
- ◇ 定例幹事会開催中止(5月、3月)
- ◇ 同窓会誌「紫友」の編集と発送
- ◇ 就職支援活動冊子(avenir)の発行と配布
- ◇ 卒業生名簿データの管理
- ◇ 毎月の定例役員会(10回、書面審議含む)
- ◇ 協力金・奨学金基金などの受付と管理
- ◇ 奨学金・奨励金選考と給付(前・後期)
- ◇ 学内諸行事参加(代表)など
- ◇ コロナ関係の対応
- 臨時の奨学金給付、食料支援、保護者へ卒業式動画(DVD)の贈呈

第2号議案 令和2年度決算報告(下記記載)、会計監査報告

第3号議案 令和3年度活動予定(案)

- ◇ 同窓会誌「紫友」の編集と発送
- ◇ 就職支援活動冊子(avenir)の発行と配布
- ◇ 卒業生名簿データの管理
- ◇ 毎月の定例役員会
- ◇ 協力金・奨学金基金などの受付と管理
- ◇ 奨学金・奨励金選考と給付(前・後期)
- ◇ 学内諸行事参加(代表)など
- 5月事前幹事会、6月紫友会総会は前年度に中止が決定

第4号議案 令和3年度予算(案)

あたたかいご寄付ありがとうございました

紫友会では、入学後、経済的状況が急変し、学業継続が困難になった優良な学生に奨学金を、また、クラブ・サークル・ボランティア活動において高い目標、計画を持ち積極的に活動、実現をしている団体等に奨励金を給付しています。今後、給付枠をさらに広げられるよう、多くの皆様にご賛同いただき、ご協力していただきますようお願いいたします。(5面に関連記事掲載)

協力費	344件	830,228円
奨学金・奨励金基金	116件	497,000円
その他(コロナ支援等)	12件	99,000円 (令和3年12月現在)

<在学生支援>

- 奨学金給付 学生1名に対して 上限30万円 若干名
- 奨励金給付 1件 上限10万円 若干名
- コロナ禍の学生へ食料品支援
- 就職情報誌「avenir」発行
- ボランティア活動への支援
- 入学記念品「校章」贈呈

■ 当番幹事について

2023年、第56回紫友会総会の当番幹事は下記の方々です。

- 2002年卒 短大36回生
大学11回生
- 2022年卒 大学文学部31回生
// 人間科学部8回生
// 現代社会学部4回生
大学院14回生
- 2023年卒 新卒幹事

事務局よりご案内のハガキを送付致しますので幹事会にご出席頂きますようお願い致します。

■ 役員紹介 (令和3年度)

会長	石川 昭子	短・家政2
副会長	伊佐 元子	短・家政1
〃	笹 潤 美 幸	短・英文19
会計	仲野 抄子	短・国文2、文・日文21
〃	村上由紀美	文・英語2
書記	酒井由美子	文・心理 15
常任幹事	加藤千代	短・家政2
〃	森山クミ子	短・家政2
〃	清川久美子	短・家政5
〃	阿部 美 樹	短・家政30
〃	安田 香 織	短・家政24
〃	矢 輪 聡 子	短・家政20
会計監査	藤尾 知子	短・家政13
〃	鈴木 萌子	文・英1724

お 願 い

卒業時の住所データ及び返信書書に書かれた住所が会報誌「紫友」発送の資料となります。個人情報とは同窓会活動以外では使用致しません。【紫友】が届かない方には、事務局までお知らせ頂きますようお願い致します。また、住所が正しくてもご本人様不在の場合は、宛先不明お届けできない事もあります。確実に発送できますように、住所変更のご協力をお願いいたします。なお、名簿の管理には充分慎重を期しております。紫友会事務局以外から同窓生へ連絡することはありません。

あとがき

今回のテーマは「新しいライフスタイル」です。コロナ禍も3年目になり、思いがけず長い自粛生活となりました。その中で皆様それぞれにライフスタイルの変化があるのでは無いでしょうか。新しいものを取り入れながら少しずつ元の自由な生活に戻っていきたくありません。昨年、今年とオリンピックも無事に開催されました。今年も紫友会総会も開催いたします。感染対策に十分気を付けて行いますので、皆様ぜひご参加ください。お待ちしております。

■【筑紫女学園報】送付について

学園全体(幼稚園～大学)の様子をお伝えしている学園発行の学園報を希望される方にお配りします。角2封筒(33×24cm位)に送付先の郵便番号・住所・お名前をご記入の上、140円切手を貼り紫友会事務局までご送付ください。最新号をお送り致します。又は学園ホームページでもご覧頂けます。

<http://www.chikushi.ac.jp/cjreport/>

筑紫女学園報

検索

令和2年度 紫友会会計報告

自: 令和2年4月1日 至: 令和3年3月31日
(単位: 円)

一般会計	
前年度繰越金	13,616,168
入会費 (10,000×631名)	6,310,000
協力費 (286件)	590,000
預金利息	860
雑収入	0
合 計	20,517,028

特別会計	
総会費	0
印刷製本費	1,389,023
通信費	1,845,654
支払手数料	60,664
会議費	21,291
事務経費	1,679,510
入学記念品費	486,271
備品費	20,597
慶弔費	111,500
消耗品費	28,796
雑費	31,151
奨学金基金へ繰出	500,000
特別会計へ繰出 (母校支援)	1,000,000
次年度繰越金	13,342,571
合 計	20,517,028

特別会計	
前年度繰越金	5,087,247
一般会計より繰入 (母校支援)	1,000,000
協力費 (その他) (1件)	100,000
預金利息	349
合 計	6,187,596

奨学金・奨励金基金会計	
前年度繰越金	13,090,479
一般会計より繰入	500,000
奨学金・奨励金基金 (106件)	3,097,000
預金利息	766
合 計	16,688,245

【収入の部】	
前年度繰越金	13,090,479
一般会計より繰入	500,000
奨学金・奨励金基金 (106件)	3,097,000
預金利息	766
合 計	16,688,245

【支出の部】	
紫友会奨学金・奨励金給付	1,950,000
支払手数料	2,915
次年度繰越金	14,735,330
合 計	16,688,245



こんにちは

新しいライフスタイル

コロナ禍のもと私たちは

■文学部・日本語・日本文学科
教授 高山 百恵子 先生



自分や周囲がどこから変わると、生活自体に影響が及ぶ、やれ服を買った、風邪を引いた、そんなことが暮らしを変える。ましてやまさかのパンデミックである。感染したかどうかに関わらず、全世界の人々がコロナ禍の下、多少とも暮らし方を変えざるを得なかったことだろう。すでに足かけ四年。手洗い消毒、マスクは必須、人との距離はつねに要注意だ。そんな日々が続くと、人と関わることは特別

なこと、孤独が親しいものになる。遠隔授業も、学生の顔が見えなければ、トネルの向こうの誰かに向かって一人でしゃべっている感覚である。受講する学生も、そばにはいない。

孤独は内省する時間を生み、本の売れゆきが伸びたという。コロナ禍にメリットがあったとすれば、これだろう。我が身を振り返り、思いに耽る。自分の時間が持てることは、孤独と向き合う結果である。

生きていけば予想もしないことが起こる。台風が東から来たことだ。そのつど生活を組み替え、対応するのが人間の知恵だろう。明日を向くことが出来れば、必ず生きていく。

新しいライフスタイル

■文学部・英語学科
講師 飯田 恵子 先生



昨年四月に着任いたしました。日本航空に籍を置きながら日々奮闘する私を支えて下さるみなさまに心より感謝しております。

コロナ禍が様々な環境の変化に拍車をかけ、ライフスタイルの多様化も急激に進みました。旅行を例にとっても、パーチャルツーリズム、コンテンツツーリズム、リジェネラティブツーリズム、レスポンスブルツーリズム等々、ライフスタイルの多様化に伴いあらゆる

新メニュー開発中

■文学部・アジア文化学科
准教授 川尻 洋平 先生



平成最後の四月に現代社会学部に着任しました。令和が二年目に入った頃、新型コロナウィルスの影響を受けて、毎年のように訪れていたインドに行けなくなり、インドは遠くになりました。令和三年四月に文学部アジア文化学科に異動し、少しインドが近づいたところで

インドに行けず、体内のインド成分が減少し、ストレスを感じる

場面で選択の幅が広がり続いています。

選択肢が増えることは大変望ましいことですが、他に惑わされず最適な選択をするためには、個々人が判断の基準をしっかりと持つことが今後更に必要とされます。

特に人生の大きな選択の局面では、自身のあるべき姿を心に描き、軸のぶれない判断をすることが重要です。

大学時代は自己を深く探求し未来を選択する貴重な時期です。

学生方が唯一無二の自分軸を形成できるようお力添えをしたい、という想いが私のライフスタイルの基軸となっています。

自分らしく生きていく

■人間学部・人間心理学・社会福祉
准教授 日高 崇博 先生



「あなたはどんな働き方をしたいですか？」

「あなたは今の仕事に、働きがいを感じていますか？」

そう問われたときに、あなたは

どう答えるでしょうか。大学を卒業すると、学生から、社会人と呼ばれるようになり、そして当たり前のようになり、事に就きます。仕事は人生の2/3を占めるといわれているため、働き方と生き方は密接に

太宰府の魅力再発見

■人間学部・人間心理学・社会福祉
准教授 北原 涼子 先生



太宰府は自然豊かで歴史ある素敵な街です。太宰府に在住し四十年、人並みに太宰府のことは知っていたつもりですが、今、新たな素晴らしさを実感しています。

歳を重ねる必要に迫られて、ほんの少し歩くことを始めた私は、車の枠の中から外に出て、見るだけでなく、音で肌で感じる素晴らしさに気付いたので、時間の経過に変化する優しい

つながっています。どうせ働くのであれば、誰かの当たり前の生活に貢献できるような仕事を通して、働きがいを感じ、そこに「生きがい」をみいだすことができる、といいですね。

これからの時代は、働き方は大きく変わります。女性の活躍が期待されるだけではなく、兼業・副業・起業といった枠にはまらない働き方を選ぶようになり、つまり、その人に生き方と合わせた働き方を選択できるということ。そんな時代だからこそ、自分らしさ、とは何か、問われるようになり、自分らしく生きていくためにも、自分の出会いを大切にしてくださいね。

風、都府楼跡の木々や草花、川のせせらぎの音、山を彩る空の色、様々な雲の形や動き。自然は何と優しく美しいのでしょうか。また、道の片隅に隠れている多くの歴史の跡。今まで知らなかった新たな歴史に秘められた物語を想像し、こそりワクワクしています。

時間に追われ、仕事場と家との往復であった日々は、生懸命で充実していました。しかし、季節の変化を眼と耳と肌で、そして心で感じるこの尊さを知りました。さあ、次はどのような太宰府の魅力に出会うのでしょうか。

新しいことを楽しむ

■文学部・日本語・日本文学科
三回生(二九四年卒) 松尾 真実(花野)



今年の夏に、小学五年の同級生たちとZOOMで同窓会を行いました。オーストラリア、東京、佐賀そして福岡にいる友達と久しぶりの再会です。これがとても楽しいのです。あの頃のように「恵美ちゃん」と呼ばれ、もう心は十歳に戻つておりました。家族のこと、仕事のことなどを話し、あつという間に三時間もお

「しょんなか」の使い方

■現代社会学部・現代社会学科
准教授 栗木 明裕 先生



二〇二〇年一月に新型コロナウイルス感染症の発症例が報告されて以降、私たちの生活は一変し、学生生活では授業、留学、課外活動、就職活動、アルバイトなど様々な問題が生じました。四年間という限られた学生生活は、かけがえのない日々の積み重ねです。学生は個人的要因で目標にコミットできなくなることは経験しますが、今回のように社会情勢が原因でコミットできなくなることは未経験です。その

ため、今までとは異なる心への影響が内在しています。

「コロナがなければ……」と悔やむ気持ちがありますが、今回は個人の力のみでは解決できないことです。そんな時は「しょんなか」と吹っ切れることも心の健康には大切だと思います。教員の立場としては、何でも「しょんなか」と片付けてしまおうとは良くないと学生には注意するのですが、こんな時こそ、正しく「しょんなか」と言い分けの必要があるのではないのでしょうか。そして、新しいライフスタイルの中で、今だからできることに心を燃やしていきたいと思えます。

*「しょんなか」しようがない。仕方ない。(福岡で用いられる方言)

しゃべりしていました。

話は変わって、私の勤務校では文化発表会で合唱コンクールを行いました。クラスごとに振り付けを考え、練習を重ね、本番はステージでの発表です。とても新鮮で、中学生のパワーが伝わるものでした。今、日常生活も学校生活もできないことが多いのですが、新しいことを考え、挑戦することも楽しいですね。何気ない日常の大切さを実感するとともに、新しいことへの挑戦の日に、ワクワクしています。

子ども

■文学部・アジア文化学科
十四回生(二〇〇五年卒) 柴田 千晴(通)



今回のテーマ「新しいライフスタイル」で私の頭に浮かんだのは、五歳の息子と二歳の娘のことでした。

子どもが産まれて私のライフスタイルが大きく変わったことは言うまでもありません。何事も子ども中心なので、大変だと思ってもあります。楽しみや喜びもたくさんあります。

最近、二人を図書館に連れて行きました。毎月保育園で二冊ずつ絵本をもらってくるのですが、もつとたくさん本に触れて

新しい命

■文学部・人間福祉学科
三回生(二〇二四年卒) 田嶋 山崎



コロナ感染第二波の最中、令和二年九月に新しい命が誕生しました。私の初めての子どもです。出産後、私のライフスタイルは大きく変わりました。子育てに、仕事に、家事に、パパママの毎日です。ですが、苦しい毎日ではありません。旦那さん、義母、実母の協力により、私が想像していたよりも健やかな気持ちで楽しくのびのびと子どもを育てる

読みな聞かせをすると、二人は同じ本を繰り返し読みますが、さしてあつという間に暗唱します。本以外に歌や踊り、人の口ぐせなども見て聞いて真似して繰り返してどんどん覚えていきます。

たくさん吸収していく二人は、これから色々なことを経験させてあげたいと思います。「子育て」と言いますが、「子どもも自然に大きくなって、むしろ親は子どもに成長させられる」と私は実感しています。

子どもが産まれて大きく変わった私のライフスタイル。大変ですが、楽しいです。

子育てライフ

■人間学部 人間心理学 幼児保育コース
二回生(二〇二六年卒) 瀬戸 愛(小鳥)



二〇二二年初めに娘を出産しました。学生時代は自分のことだけを考へて好き勝手生活していた私も娘中心の生活になりました。娘が起きたら一緒に起きないといけないし、娘が寝ているからといって一緒に寝てばかりでもいけません。やりたいことが思うようにできないこともたくさんあります。あんなに好き勝手生活していた私に子育てが務まるのかなってずっと心配でした。しかし、今のところとても楽

新しいライフスタイル

■人間学部 人間心理学 発達障害コース
二回生(二〇二六年卒) 上末 香葉(富安)



あつという間に二十八歳。刺激的な日々ではないですが、幸せなライフを送っています。大学を卒業してホテルに就職。三年間働いて結婚を機に大分へ移り、出産して一年半が経ちました。大学で学んだ「心理」という分野は社会に出てあまり役立つ場面はなかったな、と感じていましたが、子どもが産まれた時に「発達心理」や「産後うつ」など、子どもとの接し方や産後の心理

面などを思い出すことが多くありました。初めて子どもを産んでみて、自分の子どもなのに戸惑ってよく泣いていましたが、大学で勉強した心理のテキストを引っぱり出して、読みなおして、子どもとの接し方や心の余裕の持ち方などを思い出して少し楽になりました。もう子どもも一歳半。だんだん意思疎通できるようになってきて、毎日可愛くて仕方がないです。出産して最初の三ヶ月は大変でしたが、「何とかなる」という気持ちでゆつくり子育てしています。こんな毎日があつと続くといふ、と思っています。

しいです。もちろん毎日全ての時間が楽しいわけではないですが、楽しい時間の方が多いです。毎日娘が可愛い。こんなに自分以外の人のために生活できるようになるなんて思いもしませんでした。ここまで自分を変えてくれるなんて出産するって本当にすごいことなんだと実感しています。母は強しなんていうけど本当なんです。

まだまだ油断できない状況が続いていて、やりたいことが全部気兼ねなくできる世の中ではないですが、いつかまた自由がたくさんの世の中が戻ってくると信じて、娘と楽しく過ごしていきたいなと思います。

在学生支援 ～紫友会学生支援奨学金・奨励金授与、食料品支援～

平成18年度に紫友会学生支援奨学金・奨励金制度が発足されて以来、奨学金は延べ47名の学生に、奨励金は延べ42件の団体に授与することができました。これもひとえに皆様からのご協力の賜物と感謝申し上げます。

今年度のコロナ禍において学費を工面するのが難しくなった家庭が増えた為、奨学金を希望する学生も増えました。令和3年度は、紫友会奨学金を4名に、奨励金を「ソフトテニス部」「書道部」「LCスタッフ」の3団体に授与いたしました。また、皆様からのご支援のおかげで、奨学金・奨励金に加えてコロナ禍で困窮する学生へ食料品等の支援を昨年度に引き続き行うことができました。今後も在学生支援の一環として学生支援奨学金・奨励金の給付や支援を必要とする学生への支援を行ってまいります。



新型コロナウイルス感染症の影響を受けた学生向けに、5回目の食料品支援を実施

在学生支援にご協力をお願いします！

紫友会では、協力費（同窓会活動運営費）及び奨学金・奨励金基金（在学生支援の一環）への協力金として、1口1,000円（何口でも可）をお願いしております。これらは同窓会としての安定した会の運営や在学生支援の為に大いに活用されております。また、支援項目中の「その他」には、例えば「コロナ支援」等、支援目的をご記入ください。ご希望に沿う形で大切に使用させていただきます。

是非とも会員の皆様方のお力添えを賜りたく、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

協力金は次の方法で随時受け付けております。

- ①郵便局より同封の振替用紙にて郵便振替
- ②銀行からのお振込み 金融機関名: ゆうちょ銀行
店名: 一七九(イチナナキュウ) 店番: 179
預金種目: 当座預金 口座番号: 0044769
加入者名: 筑紫女学園大学同窓会紫友会
- ③紫友会事務局にて受付

ご協力頂きました先生方、そして卒業生の皆様に紙上をもちまして厚くお礼申し上げます。
※なお、紫友会からお電話で寄付のお願いをすることはありません。



奨学金を授給して 7回生(2001年卒)

私は大学の学費を奨学金とアルバイト代で3年間払ってきました。しかし、コロナ禍で働いていたアルバイト先が潰れてしまい、収入が全て無くなってしまいました。母子家庭であり、弟も私立高校に通っていたので経済的にも苦しく、奨学金の金額を上げるべきか、大学を中退すべきかとても悩んでいました。そのような時に、先生が紫友会の奨学金を教えてくださいました。私も縁もあつて奨学金を受給することが出来ました。私は、奨学金のおかげで学費を払うことができ、無事に友人とともに卒業することも出来ました。最近では、任せられる仕事も増えてきて責任ややりがいを感じると同時に、大学での学びが活かされていると実感しています。就職してから友人に会う機会は少ないですが、再会すると大学生活の話に花を咲かせ、筑女が本当に良かったと語り合います。筑女はどんな時も学生に寄り添い、手を差し伸べて下さるあたたかい先生ばかりです。私も大好きな筑女の学生達のために全力でサポートします。

令和3年12月に紫友会学生支援奨励金の授与式が紫友会室にて執り行われました。

令和3年度前期に授与されたソフトテニス部は、「コロナ禍のため授与式を執行することができませんでした。後期授与式につきましては、感染対策を徹底して執り行いました。授与された書道部及びLCスタッフの代表より、奨励金授与のお礼と今後の活動の抱負を述べました。今後ますます活躍を期待したいと思います。」

この奨励金はクラブ、サークル活動、ボランティア活動など自主的な活動において高い目標計画を持ち積極的に活動実現している団体・個人を援助することを目的としております。

後方よりLCスタッフ代表、書道部代表、紫友会顧問、栗山俊之先生、紫友会会長、石川昭子



新しいライフスタイル

■短期大学・国文科
八回生(一九九四年卒) 藤原 幸(申)



三年前、ふとしたきっかけで犬の里親になりました。子育てもひと区切り、私にとって年齢的にも最初で最後のチャンスではなからうかと思っただけです。足元をチョロチョロする仔犬、踏んでしまいそうで、けがをしないか、誤飲しないか、と我が家の不要品は一気に片付けられました。朝夕の散歩、仔犬を育てているつもりが、こちらの生活リズムが改善、健康診断で

「犬を飼い始めました。毎日時間は歩いてます。」と答えると褒められる。
このコロナ禍、不要不急の外出は控えるように、でしたが犬の散歩だけは続け、四季の移り変わりを楽しむ事ができました。
「犬」と書いておりますが、「愛犬」です。夫と子どもに申し訳ない位、愛おしい存在となりました。
私と愛犬が平穏な生活を送れるのも、医療、エッセンシャルワーカーとして従事されている皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

学び直しの日々

■短期大学・英文科
士回生(一九九五年卒) 轟野子(申)



あつという間に卒業から四十三三年が経ちました。学生時代あまり勉強をしなかった私ですが、不勉強の時間を取り戻すかのように、今は学ぶことが大好きです。
筑女で習った英文タイプは、まだ珍しかったパソコンを勤務先の大学で操作するのに役立ち、十五歳での家業のホームページ立

ち上げにもつながりました。英語の勉強も続け、六十二歳で英語の準二級に合格しました。コロナ前には、ボランティア通訳や初めての通訳の仕事も経験し、夢が膨らんでいました。熊本県の通訳者を長く務められている先生のもとで、通訳の勉強を四年間程続けています。様々なテーマの課題に取り組み、英語や日本語での仲間とのお喋りや、課題についての真剣な議論に充実感を覚えます。コロナ禍や自動翻訳の進歩など逆風はありますが、遅咲きの英語漬けの毎日を楽しんでいきます。

令和の私の新しいライフスタイル

■短期大学・国文科
十四回生(一九八五年卒) 轟出 妙子(酉)



令和二年三月末、コロナ禍の中、昭和五十五年から、四十年勤務した中学校国語教諭を定年退職致しました。その年に同校で非常勤講師を一年間勤め、令和三年には看護学校にご縁があり、一般教養の国語を担当しました。

こうして、教育に携わることができたのは、短期大学の二年間、素晴らしい先生方との出逢いがあった。

令和時代への願い(希み)

■短期大学・幼児教育科
二十四回生(一九〇五年卒) 新発佳子(天)



短大幼児教育科を卒業させて戴き、三十年余りとなります。諸先生の楽しい、充実味された講義を受講し、幼稚園実習を諸園で行ったときに、先生になる決意を固めました。ところが、実際職に就きますと、奥の深い、中身の濃い日々、子どもへの行い活動が変化する難しい世界と痛感し、学びを深めたいと思うようになりました。園の先輩が卒業された玉

あつたからだと思えます。教務課に足繁く通い、波左間稔先生からアドバイスをいただいたこと、しみじみとした教職教養の講義は、敷島太郎先生、毎回お腹を抱えて大笑いしながら大切なポイントを押さえる溝上幌先生、ゼミの市場直次郎先生の「奥の細道」演習、古賀典子先生の「枕草子」、小野望先生の「万葉集」、何かを考える会」の小田部泰久先生、橋英哲先生「学ぶことが楽しくて楽しくてしかたがなかったあのかけがえのない日々が原点となっているのだと感謝の気持ちでいっぱいです。また、職場に関わるすべての方々をはじめ、保護者、子どもたちにも多くの学びをいただきました。

川大(通信)に参加したりと模索

して、四十歳前に他短大の通信課程を卒業し直し、保育士免許を取得しました。現地勤務すると、もっと学習意欲が湧き、その後放送大学に編入、卒業し、最終学歴、学士を戴いています。母校筑女、同高校時代はまだ四年制大(筑女)は開学されてなく、他四年大卒業となりました。今の世代、コロナ禍や、震災風水害等、人災の影響の中、国民人口減少、出生率減少を軽減し、子育て環境の向上に、何らかの形で貢献できれば幸いと思っております。

声 声 声

◆コロナ禍、という言葉が世の中で聞かれるようになって長く感じます。細心の注意を払いながらの運営は大変なことだと思います。頑張ってください。
大学・アジア文化学科三十七回生(二〇一八年卒)

◆今年の一月に第一子となる娘を出産しました。初めての子育てに日々試行錯誤しながらも楽しくやっています。少なからず大学時代に学んだことを活かしているなと思います。
大学・人間科学科二回生(二〇一六年卒)

◆コロナ禍の中、学生の皆様は大変な思いをしながら、大学生活を送っていらっしゃるのだと思います。地域の子ども達との関わりや、被災地支援など皆様の意欲的な活動を知ると、嬉しく思っております。まだまだ厳しい状況は続きますが、どうか夢を諦めないで！希望の光が射す日がくることを信じてましょ。

◆この春、娘が卒業しました。コロナ禍でありましたが、今年は卒業式開催、たくさんの方のご尽力に感謝しております。同席できないかもしれませんが、傍姿の娘のハレの日を迎えることができ、嬉しく思います。昨日DVDが届きました。ゆっくり拝見させていただきます。有難うございます。
短大・国文科十三回生(一九七九年卒)

◆二年続きの総会中止！マスクなしの日常について戻らざるを得ない。事務局の皆様には大変お世話になっております。また、コロナ禍での学園のご苦労は大変なものでしょう。
短大・家政科五回生(一九七一年卒)

◆何かと制限の多い世の中になってしまいましたが、在学生の皆様には、今の瞬間を大事にして大いに学生生活を楽しんで欲しいと思います。
短大・幼児教育科十七回生(一九九三年卒)

た。三人の子育てをしながら仕事ができただけは母の支えのおかげです。
四季折々の風情のある筑紫女学園の学舎で勉学に勤しんだ多くの友人も一生の宝です。
私の新しいライフスタイルは、長年続けている趣味のピアノや書道、歴史などを生涯学び続けながら美術館巡りや旅の成長を見守ることでしょうか。
今後も筑紫女学園大学のご発展を願い、心より応援しております。

◆社会人となり二十五歳が経ちました。最近ではまた学習意欲が出てきて勉強したいと思うようになりました。そうしたらやっぱり母校を想うことが多くなりました。みなさん、お元気ですか？
短大・国文科十八回生(一九九四年卒)

◆コロナでいろいろの催しが中止になって、紫友会から送られてくるのを見て、なつかしい顔を見ることができると嬉しくなります。
短大・英文科二回生(一九六八年卒)

◆コロナ禍の中でなかなか県外へ行くこともできないので、福岡へも筑女に行ってみよう。お世話になった筑女を久しぶりに見たいです。旧友にも会える日を待ち望む日々です。
短大・英文科三十一回生(一九九七年卒)

◆インドネシアのジャワのガムランは、東南アジアの文化を代表する音楽の一つです。青銅製のゴングや鍵盤楽器、太鼓、などを中心に編成された大合奏音楽の、豊かな響きが特徴です。本学では、アジア文化学科開設(1999年)以来、体験的な文化理解を目指して、ガムランの実習を授業カリキュラムに取り入れ、また、本学や九州国立博物館、浄満寺などでワークショップを開催し、一般の方々への紹介を行ってまいりました。Pratiwi(プラティウィ)は、その活動を通じて集まった人々たちによって結成され、本学のガムラン部の学生・卒業生たちとともに、本学の入学式での歓迎演奏、対外的な演奏活動、などを行っています。

令和4年6月11日(土) 総会第二部 / 演奏会開催 11:45~12:45 ジャワのガムランのコンサート

演奏: 筑紫女学園大学ガムラン部 & ガムラングループ Pratiwi (プラティウィ)

インドネシアのジャワのガムランは、東南アジアの文化を代表する音楽の一つです。青銅製のゴングや鍵盤楽器、太鼓、などを中心に編成された大合奏音楽の、豊かな響きが特徴です。本学では、アジア文化学科開設(1999年)以来、体験的な文化理解を目指して、ガムランの実習を授業カリキュラムに取り入れ、また、本学や九州国立博物館、浄満寺などでワークショップを開催し、一般の方々への紹介を行ってまいりました。Pratiwi(プラティウィ)は、その活動を通じて集まった人々たちによって結成され、本学のガムラン部の学生・卒業生たちとともに、本学の入学式での歓迎演奏、対外的な演奏活動、などを行っています。



入学式での歓迎演奏(2017) ★Pratiwi(プラティウィ) ジャワ古語で“大地”を意味します

紫友会から在学生へ

「就職情報誌 avenir」贈呈

紫友会では、在学生への支援活動として「就職情報誌avenir」を発行しております。このavenirは、先輩が体験した試験の内容や面接の状況など熱意を持って微に入り細に渡って報告書として残してくれたものです。発刊から20年が過ぎ、回を重ねる毎に充実され、また、様々なに変化する昨今の就職状況にも充分活用される情報誌となっています。就職活動の始まる3年生を対象に贈呈されます。この中には、業種別採用試験の報告書や過去5年間の就職先一覧なども掲載されています。



紫友第41号“こんにちは”の原稿を募集します。

次号のテーマは「今だから、思うこと」を予定しています。原稿は400字程度。また、皆様の近況や思い出等お寄せください。(写真やイラストも可)寄せられた原稿は原則として、返却しません。紙面都合上、全てを掲載できない場合もありますので、ご了承ください。(メ切令和4年12月末日)



学園ホームページ <http://www.chikushi.ac.jp>

学部・学科一覧

- 文学部**
 - 日本語・日本文学科
 - 英語学科
 - アジア文化学科
- 人間科学部 人間科学科**
 - 発達臨床心理コース
 - 社会福祉コース
 - 初等教育コース
 - 幼児保育コース
- 現代社会学部 現代社会学科**
 - 最新情報はホームページ!
 - *随時更新していますので、ご確認ください。
 - *大学案内など必要な資料がございましたら、無料でお届けいたします。
 - 入試・広報に関するお問い合わせ先 入試・広報班 TEL(092)925-3591
- 大学院**



進路支援班

実習支援センター

●教員免許状更新講習について

令和4年度「教員免許状更新講習」は法改正が検討されているため実施いたしません。

ボランティア活動支援センター

●ボランティアの活動状況

2018年6月から「ボランティア活動支援センター」を窓口とし、関係部署と連携しながら学生のボランティア活動を支援しています。地域の施設、企業、学校等から寄せられたボランティア情報をメール配信し、参加希望者の受付・派遣を行っています。2020年度は延べ143名が活動に参加しました。今年度はコロナの影響で行事等のボランティアについては募集自体が減少する中、ソーシャルディスタンスへの配慮が可能なものについて関係者と協力して実施しています。なお、ボランティア活動につきましては、本学ホームページに活動の報告を掲載しております。



熊本地震ボランティア 梅ヶ枝餅作り

ご支援(寄付など)のお願い

今後も継続してボランティアの活動を行っていく予定です。ご支援をいただける方は、下記お問い合わせ先にご一報ください。

【お問い合わせ】

ボランティア活動支援センター
TEL092(925)9578

図書館

図書館ホームページアドレス <https://www.lib.chikushi-u.ac.jp/>

卒業生の皆様も図書館の利用ができます。「図書館利用者証」を発行しますので、身分証明書(運転免許証、健康保険証など)をご持参ください。

■開館日・利用時間…【原則】 平日 9:00-19:30

土曜日・補講日 9:00-14:00

※学校行事や定期試験・休暇中など開館日・開館時間が変わることがあります。

開館日・利用時間は、図書館ホームページカレンダーにてご確認ください。

■利用者証発行手数料…400円(4年間有効)

※1号館1階の自動証明発行機で証紙をお買い求めの上、8号館図書館カウンターで手続きください。

■貸出冊数・貸出期間…3冊以内(15日間)

訃報 村瀬 八也 先生 令和3年5月(元大学文学部 人間福祉学准教授)

教務班

【お問い合わせ】 TEL092(925)3514

卒業証明書・成績証明書等の申込みを受け付けています。申込の詳細は本学園ホームページ「卒業生の方」にてご案内しています。

* 学力に関する証明書など特別な証明書は発行に2週間程度かかります。早めのお問い合わせをお願いします。

* 夏季休業:8月13日(土)~16日(火)

* 年末受付:~12月27日(火)

* 年始受付:1月6日(金)~

本学園ホームページ

筑紫女学園大学

卒業生の方

「証明書について」

卒業生 総数 大学 14,077名(大学院、編入生含む)
短期大学 29,301名

43,378名
2021年4月現在



Free's soul部

この度は紫友会の奨励金をいただき誠にありがとうございます。私たちFree's soulはSenseという九州の大学生ストリートダンス連盟に加盟しているダンスサークルです。HIPHOP・Girl's・Lock・house・JAZZ・POPといったジャンルの他にも、K-popのカバーダンスを踊って楽しんでいます。活動は私たちの代で振りを作ったり、時には外部の方に教わる機会もあるためそこで学んだりしてダンスを楽しんでいます。昨年度はコロナ禍の影響でSenseの方のイベントで現地での発表は参加できませんでしたでしたが、その代わりに自分たちでイベントを計画し、実行することで発表会をサークル内で開催しました。また、一昨年からオンラインでのイベントも加わり、活動の幅も広まりつつあります。



職域訪問

同窓生へ一言

今だからこそ感じる。アイケイケイ株式会社 松下 陽香 (文学部 英語×メディア学科 二十五面生) 私は大学を卒業して結婚式に就職し、今年で七年目を迎えるようになっています。週末になると当たり前のように聞かされていたチャペルの鐘、結婚式でなくなる日が来ることなんて考えたこともありませんでした。コロナ禍となった今、様々な事情で結婚式を諦めなければならぬ方、この状況でも式を挙げることを決めた方、泣く泣く延期を決定された方、たくさんのお客さまとかわる中で、自分自身でできることは何だろうと考えたとき、大学時代に経験したボランティアで感銘を受けた「後悔しない選択」という言葉が私を奮い立たせてくれました。

同じものが一つもない結婚式。沢山の新郎新婦様のお手伝いをする中で、様々な背景を知ることができました。その背景に寄り添い、想いがカタチにし、二時間半という時間がかけがえのない時間となるように、結婚式を諦めなくてよかったです。思っていたよりも、状況や環境に左右されることなく自分の信念をもつて、これからのお客さまと同じ方向を見て、妥協することのないスタンスでいたいと思います。

向かって右端が松下陽香さん

卒業生のための学びのかたち

社会に出て新たに学びたい、改めて学びたいという気持ちにお応えしたいと思っています。ぜひお問い合わせください。

●科目等履修生・聴講生受け入れ制度

興味のある科目を受講し、単位認定される「科目等履修生制度」、単位の修得を希望しない「聴講生制度」があります。生涯学習の場として、学ぶ気持ちを支援します。

【お問い合わせ先】 教務班 TEL 092(925)3514

●履修証明プログラム 2022

女性のためのステップアップ・プログラム ~IT・日本語教育・ダイバーシティ~ 筑紫女学園大学では、学校教育法に基づく「履修証明プログラム」を2021年に開設いたしました。このプログラムは、社会人等の学生以外の方々を対象とした体系的な知識・技術等の修得を目指す教育プログラムです。修了者には、学校教育法第105条に基づく履修証明書を交付いたします。卒業生の皆様にご協力いただいたリカレント教育や生涯学習についてのアンケート調査で希望が多かった内容を基に、3分野のプログラムを開設しております。皆様も是非、受講をご検討ください。詳しくは、筑紫女学園大学ホームページをご覧ください。また、ご不明な点などございましたら、女性活躍支援センターにお問い合わせください。

- プログラムの内容は、
- ITスキルについて学びたい
 - ①ITスキルを高めるプログラム(オンデマンド)
 - 日本語教育について学びたい
 - ①日本語教育の基礎的な知識とスキルを身に付けるプログラム
 - ②日本語教員としての知識と能力を身に付けるプログラム
 - ダイバーシティについて学びたい
 - ①多様性が尊重される社会を作るためのプログラム



受講者の声

- 現在、横浜の認可保育園で事務職に就いています。自分の都合に合わせてオンデマンド授業は、私には学びやすいです。週に一度の期限の設けられた課題提出に計画的に取り組み、新鮮な気分で授業に臨んでいます。 I.Mさん(横浜市在住)
- ダイバーシティを学ぶ科目が社会人向けにパッケージ化されていて、受講のハードルがぐんと下がりました。今期はオンラインでマイノリティ当事者の方の貴重なお話を視聴できるなど、毎回学びがあります。キャンパスに通学するのも楽しみです。 R.Tさん(大野城市在住)

募集要項サイト

https://www.chikushi-u.ac.jp/lifelong/recurrent_education

【お問い合わせ先】 女性活躍支援センター TEL 092(925)9685

2022(令和4)年度 前期 筑紫女学園大学 公開講座(受講料無料) *ともいき(共生)~あらゆる存在とのつながりの中で生かされていることへの目覚め~

講座名・会場	講師等	日時
公開講座 第23回仏教文化講座「経典から学ぶ」 ①修行指図「唐書から学ぶ」 ②「新編南齊書」から学ぶ ③密教経典から学ぶ	宇治和貴(人間科学部准教授) 小嶋 智恵(本学非常勤講師) 川尻洋平(文学部専任教授)	① 6月 4日(土) ② 6月 11日(土) ③ 6月 18日(土) 14:00-15:30
公開講座 ことば工作教室	藤本 京 (一般社団法人 ソーシャルワーク・オフィス福岡) コーディネーター・大庭 良(人間科学部准教授)	7月 9日(日) 10:00-12:00
公開講座 アジア伝統音楽の歴史~種楽×ガムラン~ 第1部:講義 音楽の歴史と現在 ガムランの歴史 第2部:ガムランワークショップ	山本百合子(福岡教育大学准教授) 田村史子(筑紫女学園大学元教授) 主 催: アジア文化科 協 力: ガムラングループPratiwi、筑紫女学園大学ガムラン部	7月 9日(土) 13:00-16:00

筑紫女学園大学 社会連携センター
筑紫女学園大学ホームページ <https://www.chikushi-u.ac.jp/>

- 【お申込み・お問合せ】
- T818-0192 福岡県太宰府市石坂2丁目12-1
TEL:(092)925-9685 FAX:(092)925-9683 E-mail:gakushu@chikushi-u.ac.jp
- 【お申込み方法】ハガキ・FAX・Eメールまたは本学ホームページにて
- *お申し込みの際は、①受講希望講座名②氏名(フリガナ)③郵便番号④住所⑤電話番号・FAX番号をご記入ください。
 - *定員に達した場合は、締切りとなりますのでご了承ください。
 - *お預かりした個人情報(住所)は適切に管理し、公開講座運営以外に使用することはありません。
 - *講座開催についての最新の情報は、ホームページ等で確認ください。

